

穴生学舎かわら版

第18号
 穴生学舎
 新聞編集委員会



大勢の来場者でごった返す玄関前テント店通りの賑わい

第19回穴生学舎大学祭&ドームフェスタ

近年にない盛り

ドームに特設ステージ設置

第19回大学祭&ドームフェスタは10月19日(土)20日(日)の両日開催。昨年は、ビッグランプリと日程が重なって来場者数が伸び悩んだが、今年は天候にも恵まれ、学舎とドームを合わせた総数で、昨年の一割増しの約700人が来場。近年にない盛り上がりを見せた。

一日目は9時30分から開会式。長谷川善子実行委員長(地域ふれあい)の手話を交えた開会挨拶で、例年とは一味違った

お祭りのオープニングとなった。今年の目玉は、ドーム内に組み込まれた特設ステージ。地域のダンスグループの演技やバンド演奏などとともに昨年に続いて二回目となる「オータムコレクション」(2・3面に関連記事)を開催。詰めかけた観客を魅了した。二日目は午後4時から、所長の挨拶やコース対抗ニュースポーツ大会の表彰式などがあり、祭りの幕を閉じた。

コース別 催事・学習成果発表自己評価

コース名	催事	学習成果発表
健康づくりサポーター	グラウンドゴルフ コース全員赤シャツを着用、運営がスムーズ。	関門海峡漫歩景 靴ひもの結び方等、実技紹介が好評だった。
暮らしと環境	エコバック作りほか 内容が文化伝承と重複。調整が必要。	北九州市の環境学習の取り組みほか 事前に準備した「ダンボールコンポスト」が好評だった。
実用書道	ふれあいバザー 沢山の物品を寄せて頂き感謝。収益全額社協寄付。	習作展示 思ったより来場者が多かった。
歴史に学ぶ	伊能忠敬すごろく遊び 子供は遊びに夢中で伊能忠敬には興味なし。	小笠原藩の家騒動と「文化の夜」ほか 展示物が好評だった。
心と体の健康	ハッゴ 近隣の親子連れと交流できた。他コースからの参加なし。	癒しのアロマセラピー 全員満足。説明の方法の改善提案があった。
地域ふれあい	囲碁ボール 対戦形式にしなかったため、子供たちが興味を持った。	北九州の近代通商と文化遺産紹介ほか 内容が充実していた。
コーラス	音楽と芸能の祭典 早めに取り掛かり、全員参加で準備できた。	合唱・ミニステージ出演 時間が少なかったが、成果は大きかった。
アジアを学ぶ	ぜんざい 過去の実績の申し送りがなく、不安だった。	学んでびっくリアジア 詳しい解説者がいて好評だった。
文化伝承	エコバック作りほか 来場者が絶えず、盛況だった。	カリキュラム紹介ほか 北九州故郷カルタに関心が集まった
絵画入門	焼きちくわ 美味しいの声に励まされた。在庫の把握が不十分。	作品展示 在籍人員が少ないので会場案内対応が不十分。
国際情報	うどん 運搬時アシセントを避け、テント内で天然出汁を取った。	JICAについて 催事班と学習成果発表班に分けて混乱を避けた。
英会話	ミニステージ ほぼ予定通りに進行できた。	4つのショートストーリー 場面ごとの進行がスムーズだった。
健康管理	コース対抗シャフルボード大会 概ね計画どおりに進行した。	食品広告一覧と広告物の展示ほか 全員参加の展示物作成で盛り上がった。
生活情報	コーヒー喫茶 美味しかったと言われたが、混雑時の対応の遅れに問題が残った。	万葉の植物 興味を持つ参加者が多く、質問も多かった。
写真入門	輪投げ 手軽にできるのが良かった。あまりの人気で、準備した賞品が不足した。	デジタル写真の技術と撮影実技ほか 熱心な見学者が多かった。
健康スポーツ	コース対抗ユニカール大会 トラブルもなく、楽しく競技ができた。	普通救命の公開と体験 AEDの使い方や実演の希望が多かった。



日野 所長

地域の皆さんに興味とご理解を

月並みな言い方ですが、大学祭を通して地域の皆様に穴生学舎に興味を持ち、また理解して頂ければ、と願っています。来場者はもちろん、研修生自身も安全に配慮し、十

大学祭に思う

真面目に役割を果たしておられた。展示にも、その一生懸命さが現れています。今年の目玉は、オータムコレクションだったでしょう。出演者の皆さんの少し恥ずかしげな、

地域とのふれあい深めたい

最近ふとしたきっかけで「手話ソング



長谷川委員長

グかえでの会」を立ち上げました。このご挨拶も手話を使わせていただきます。催事や学習成果発表をお楽しみください。美味しいものを召し上がったください。何か心に残るものを見つけてください。このお祭りで、地域の方々とのふれあいが、今よりもっともっと深まることを願っています。